

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年11月25日

【評価実施概要】

事業所番号	2970103046		
法人名	医療法人 健和会		
事業所名	グループホーム ふれあい秋篠		
所在地	奈良市中山町1146-1	(電話) 0742-40-2105	

評価機関名	奈良県国民健康保険団体連合会		
所在地	奈良県橿原市大久保町302-1 奈良県市町村会館内		
訪問調査日	平成20年11月25日		

【情報提供票より】(20年11月11日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成17年4月8日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	14 人	常勤 8 人, 非常勤 6 人, 常勤換算 12 人	

(2) 建物概要

建物構造	木造		
	1 階建ての	1 階 ~	階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	75,000 円	その他の経費(月額)	円
敷金	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(350,000円)	有りの場合 償却の有無	無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり	1,600 円	

(4) 利用者の概要(11月11日現在)

利用者人数	18 名	男性	3 名	女性	15 名
要介護1	3 名	要介護2	5 名		
要介護3	10 名	要介護4	名		
要介護5	名	要支援2	名		
年齢	平均 85 歳	最低	71 歳	最高	100 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	奈良東病院・うおずみ歯科
---------	--------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

当ホームは、近鉄西大寺と学園前との間に位置し近くに幼稚園、小学校、中学校もある中、ホームの周辺は田や畑が広々と広がり、南側は道を隔てて神社の森になっています。自然が周囲にあり、四季折々の風景が楽しめます。ホームの玄関は開放され明るい雰囲気です。共有空間、居室は共に絵画が掛けられており、落ち着いた雰囲気を醸し出す様に工夫され居心地良くなっています。優しい職員に見守られ、ご利用者の方々は穏やかに過ごされています。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回評価の改善課題については、全員で再確認し、話し合いが行われ、職員が一名ずつ一緒に食事をするように改善されていますが、なお勤務体制の制約から一緒に食事できない職員がありますので、ホームの特性を踏まえそのあり方の検討が望まれます。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>今回は人事異動のため、自己評価は一部の職員で作成されていますが、他の職員には評価の意義とねらいについて説明し、日々の業務において活かすきっかけとされています。なお、評価は職員が全員で得取り組むことで最大の効果をもたらすことが出来ますので、今後は自己評価に関われなかった職員にも評価に参画できるよう配慮されることを期待します。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>運営推進会議は、2ヶ月に1回開催し、ホームにおける利用者状況、サービス提供の状況、事故報告などが報告され話し合われています。そこでの意見をサービスの向上に活かすようにされています。なお、参加メンバーからの意見が少ないように感じますので、今後は多くの意見を引き出す雰囲気作り等の工夫を期待します。</p>
重点項目	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>家族には面会時、毎月の請求書送付時に個々に心身の状況やホーム内での暮らしぶりを写真入できめ細かく報告されています。家族の面会時には職員が必ず声をかけ、意見や苦情を聞き、職員会議で検討し、運営に活かしておられます。家族会があり話し合いがもたれますが、意見が出にくいようですので、職員が席をはずし家族だけで話し合える時間を取れば意見も出やすいのではないのでしょうか。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>自治会に加入し自治会行事や総会に参加されている他、老人クラブのカラオケに参加される等交流に努められています。利用者が地域で暮らし続けるための基盤づくりとして、地域住民の認知症に関する理解を得ることが重要であるとの認識の下、認知症に関する人形劇などを開催し交流を深める計画を検討されていますので、速やかな実現を期待します。</p>

2. 評価結果(詳細)

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「ゆったりと楽しく自由にありのままに」とホームとしての明確な理念を掲げられています。		地域密着型サービスに制度改正されたことから、地域密着型サービスの役割を目指した理念づくりを検討されるよう期待します。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	毎日のミーティングで理念について話し合い、意識付けが常になされています。日々の業務の中で利用者への対応に理念が反映されています。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	自治会に加入し自治会行事や総会に参加されている他、老人クラブのカラオケに参加される等交流に努められています。		利用者が地域で暮らし続けるための基盤づくりとして、地域住民の認知症に関する理解を得ることが重要であるとの認識の下、認知症に関する人形劇などを開催し交流を深める計画を検討されていますので、速やかな実現を期待します。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	今回は人事異動のため、自己評価は一部の職員で作成されていますが、他の職員には評価の意義とねらいについて説明し、日々の業務において活かすきっかけとされています。前回の外部評価で課題とされたことについて改善に結びつける取り組みがなされています。		評価は職員が全員で得取り組むことで最大の効果をもたらすことができますので、今後は自己評価に関われなかった職員にも評価に参画できるよう配慮されることを期待します。
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は、2ヶ月に1回開催し、ホームにおける利用者状況、サービス提供の状況、事故報告などが報告され話し合われています。そこでの意見をサービスの向上に活かすようにされています。		参加メンバーからの意見が少ないように感じますので、今後は多くの意見を引き出す雰囲気作り等の工夫を期待します。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市との連携は希薄と感じられます。		関係作りを積極的に行い運営やサービスの質の向上など課題解決を図る取り組みを望みます。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	面会時に個々の状況を報告し、毎月の請求書、領収書の送付時にも心身の状況やホーム内での暮らしぶりを写真入できめ細かく個々に報告されています。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族の面会時には職員が必ず声をかけ、意見や苦情を聞き、職員会議で検討し、運営に活かしておられます。		家族会がありますが、あまり意見が出ないようですが、家族会を開く際、職員が席をはずし家族だけで話し合える時間を作り話しやすい雰囲気にする等の取り組みを期待します。
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	法人内の事情で、一度に新しい職員が多くなりましたが、馴染みのパート職員と組み合わせ利用者のダメージを最小限にする配慮がなされています。		今後は、利用者、家族への信頼関係を築くためにも異動は必要最小限に抑える努力をし、馴染みの職員が継続して対応できるよう配慮することが望まれます。
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	法人内での新人教育、管理者研修、リーダー研修等への参加、また外部の研修会への参加されています。毎朝のミーティング、毎月の勉強会をとらえ管理者から日常的に学ぶことが推進されています。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	地域のグループホームと職員を一人ずつ交代で入れたり、同系列の施設(グループホーム、通所、病院等)のイベントに参加する等交流する機会を持ち、サービスの向上に取り組まれています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	利用前に面接を兼ね見学の形でホームに来てもらい、共に時間を過ごし、本人が安心、納得されてからの利用になるよう工夫されています。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員は、利用者の気遣い、心配りを嬉しく感じる場面や洗濯物のたたみ方、干し方を教えてもらう場面などをつくり、共に支えあう関係を築くよう支援されています。		
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日常のかかわりの中で、一人ひとりの思いや意向を把握し、困難な場合は家族に話を聞く等して本人本位に検討されています。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	本人や家族の希望、意向を大切にしながら、職員間で情報を整理しそれを基に検討し介護計画を作成されています。		
16	37	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	介護計画は期間を定め、定期的に見直し、利用者の身体等の状況に変化が見られる時は、その都度家族等を交え関係者と話し合い介護計画の見直しをされています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	通院、受診の支援、お寺参拝等、本人や家族の希望や状況に応じて臨機応変に柔軟な支援がなされています。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人、家族が希望に沿って協力医療機関やかかりつけ医に受診できるよう支援がなされています。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	ホームで作成した看取りのマニュアルを作成し、実施されています。職員、家族、かかりつけ医全員で方針を共有し、ホームが対応できる最大のケアに努められています。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	プライバシーを損ねるような言葉掛けや対応について意を用い支援しようと努力されています。		利用者のプライバシーを損ねるようなトイレ介助や声かけ等、なお徹底されていないところも見受けられますので、今後は、対応、言葉かけ等の更なる配慮が望まれます。
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	基本的な一日の生活パターンはありますが、朝食の時間や入浴時間など利用者の希望やペースに沿って柔軟に支援されています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	調理や配膳の手伝い、食後の食器拭き、片付けなど利用者の能力に応じて、職員と一緒にされています。		勤務体制の制約から一緒に食事できない職員がありますが、ホームの特性を踏まえそのあり方の検討が望まれます。
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	基本的には、週3回昼間の入浴とされています。なお、希望者がある場合には、夜の入浴も支援されています。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	掃除機かけが可能な方は居室の掃除をされている他、百人一首の好きな方にリビングに用意する等役作りや楽しみごと等の場面をつくり支援されています。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	ホームの外に椅子を配置し外気浴をしたり、毎日周辺を散歩されます。お花見、コスモスの般若時拝観など四季折々の風景を楽しむ等戸外に出かけられるよう支援されています。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中玄関は鍵をかけないよう見守りを徹底しケアされています。		
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	一年に2回夜間想定訓練を実施されています。毎月1日を防災の日とし、職員から不安なことなど意見を出してもらい改善に向けて検討します。災害に備え飲料水、食料等の他、ガスボンベ、カイロなど備蓄されています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	献立表を法人の栄養士に、栄養バランスなど専門的な観点からも見てもらうようにされています。食事量、水分量もチェックされています。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	廊下の壁には墨書きの百人一首が張られ、額入りの風景写真や絵画が飾られ、食堂は射光に配慮されている等居心地の良い空間となるよう工夫されています。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	本人の作品のステンドグラスや家族の写真等が飾られ、居心地良く過ごせるよう工夫されています。		